



【令和7年度 ライフデザイン支援事業】

赤ちゃん和中学生とのふれあい体験を実施します！



■ 事業の背景

少子化の要因

未婚化・晩婚化

出会い・結婚支援

国やさっぽろ連携中枢都市圏での取組み

経済的負担感

経済的支援

こども医療費助成の拡充、保育料の減額細分化、不妊・不育症治療費助成、就学援助などを実施

子育てに対するネガティブなイメージ

ネットやSNSでは子育てに対するネガティブな情報があふれている。ポジティブな面を発信し、こどもや子育てにプラスのイメージを若いうちから持ってもらうことが必要

《新規》

ライフデザイン支援事業

若い世代が赤ちゃんとのふれあい体験を通じて、職業生活だけでなく家庭生活も含めたライフプランについて考えたり、こどもに興味を持ったり、妊娠・出産について自分事として捉えるきっかけづくりを行う

※ 少子化の要因:こども家庭庁 若い世代の描くライフデザインや出会いを考えるワーキンググループ 議論のまとめ(中間報告)より

■ 各ライフステージにおけるライフデザイン支援

小学生

中学生

高校生

若者

北大COI-NEXT こころとカラダのライフデザイン共創拠点、プレコンセプションケア、未来人材育成拠点など

ライフデザイン支援事業
(北大COI-NEXTと連携)



【令和7年度 ライフデザイン支援事業】

赤ちゃん和中学生とのふれあい体験を実施します！

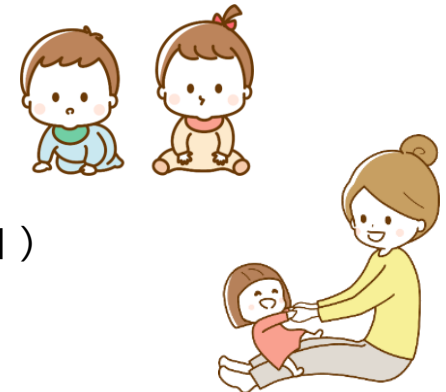


目的

中学生が赤ちゃんのいるご家庭と交流することで、こども・子育てについて知り、職業生活だけでなく家庭生活を含めた将来の自分を思い描く機会と提供する

実施日

令和7年10月23日（木）10時35分～12時25分



会場

岩見沢市立くりさわ学舎 体育館（岩見沢市栗沢町南幸穂町66番地1）

参加者

くりさわ学舎 8年生（16名）及び9年生（24名） 計40名
岩見沢市内在住の親子 10組程度

内容

- ①助産師による講話 10時35分～11時25分（3時間目）
妊娠・出産・子育てのほか、大人になる前に知ってほしい性やからだに関する講話
こどもとふれあう際の注意点、保護者への質問についての説明
- ②ふれあい体験 11時35分～12時25分（4時間目）
赤ちゃんとのふれあい、保護者との交流、育児手技体験、成長段階の人形展示等

協力

北海道大学COI-NEXT「こころとカラダのライフデザイン共創拠点」
株式会社GIFT ママコロ広場